公共調達の適正化について（平成18年8月25日付財計第2017号）に基づく随意契約に係る情報の公表（物品役務等）

物品役務等の名称及び数量	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由（企画競争又は公募）	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	備考
Ｒ８水質事故対策支援システム保守・改良業務	分任支出負担行為担当官 関東地方整備局 関東技術事務所長 山下　尚 千葉県松戸市五香西6-12-1	令和8年4月1日	日本工営（株） 千葉事務所 千葉県千葉市中央区新田町２番６号	2010001016851	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号 本業務は、関東地方整備局管内で発生した水質事故を関係各機関へ迅速かつ正確に伝達するための水質事故対策支援システムについて、システム利用者の利便性向上のための保守点検及び改良を行う業務である。 水質事故情報は事故対応に資する重要な情報であるため、システム障害発生時には迅速な対応を行わなければならない。 よってシステム構築の知識や経験があるだけでなく、本システムの構造及び機能に精通した知識と経験が必要不可欠である。 このため、技術的要件等を兼ね備えている上記業者を特定予定者とし、他に本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。 公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、上記業者と契約を行うものである。	非公表	15,224,000	－	―	
Ｒ８建設技術展示館検討業務	分任支出負担行為担当官 関東地方整備局 関東技術事務所長 山下　尚 千葉県松戸市五香西6-12-1	令和8年4月14日	（株）エム・シー・アンド・ピー 千代田区紀尾井町4-1 新紀尾井町ビル６階	2120001041913	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号 本業務は、関東技術事務所構内の建設技術展示館について、Ｒ８年４月に予定されている第１７期建設技術展示館リニューアルに伴う効果検証を実施するとともに今後の建設技術展示館の将来像に関する方向性を検討するものである。 本業務を遂行するためには、高度な企画力を必要とすることから、配置予定技術者の経験及び能力に加え、第１７期建設技術展示館のリニューアル効果を分析するための検討手法について企画提案を求めた企画競争により公募を行ったところ、１者から参加表明書及び企画提案書が提出された。 企画提案書を審査した結果、株式会社エム・シー・アンド・ピーは、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の経験・能力を備えており、また、「実施方針・実施フロー・工程計画・その他」及び「特定テーマ」に係る技術力を備えていると認められる。 上記より、株式会社エム・シー・アンド・ピーは当該業務の実施にあたり適切と認められるため、契約を行うものである。	14,993,000	14,993,000	100%	―	

物品役務等の名称及び数量	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由（企画競争又は公募）	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	備考
Ｒ８道路管理問合せ応答システム改良業務	分任支出負担行為担当官 関東地方整備局 関東技術事務所長 山下　尚 千葉県松戸市五香西6-12-1	令和8年9月11日	公益財団法人日本道路交通情報センター 東京都千代田区飯田橋一丁目５番１０号	2010005004175	本業務は、「道の相談室」に寄せられる多種多様な行政相談に関する問合せ対応を省力化するため、道路管理者等へ対応依頼や対応状況の確認等を効率的かつ効果的に行うため、道路管理問合せ応答システムの改良を行うものである。 問合せ応答システムのソフトウェアのソースコードは上記業者が保有しており、本業務の実施にあたっては、許諾を得てこれを使用することが必要である。 このため、技術的要件等を兼ね備えている上記業者を特定予定者とし、他に本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。 公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、上記業者と契約を行うものである。	12,749,000	12,749,000	100%	－	